

# 西部3Rステーション イベント情報

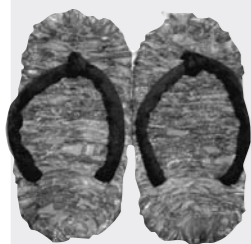
西部3Rステーションでは体験コーナーや各種講座を開催しております。福岡市内にお住まいの方なら、どなたでもご参加いただけます。あなたも身近な3Rを体験してみませんか。

## ○1月後半・2月前半の講座○

- 申込先 〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043-2 FAX 092-882-4580
- ハガキかFAXに①希望講座②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記の上、上記まで

### 3R物作り体験講座

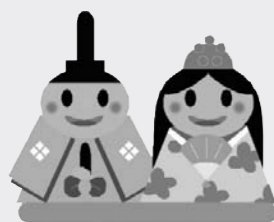
## 古布でぞうり作り



日時：1月16日(土)・2月6日(土)  
13:00～16:00  
場所：西部3Rステーション2階研修室  
持ってくる物：7cmに裂いて包帯状に巻いた布30m以上  
定員：15名(応募多数の場合は抽選)  
材料費：100円  
応募締切：(1月16日分)1月8日(金)必着  
(2月6日分)1月29日(金)必着

### 3R物作り体験講座

## 古布でお雛様飾り作り



日時：2月9日(火) 13:00～16:00  
場所：西部3Rステーション2階研修室  
持ってくる物：裁縫道具一式  
定員：15名(応募多数の場合は抽選)  
参加費：200円  
応募締切：2月1日(月)必着

## ○体験コーナー○(毎週開催中!!)

申込先 092-882-3190

### ～使い終わった油を捨てずに有効利用!～

## 廃食用油でハーブ石けん作り

日時：毎週水曜日  
10:30～11:30  
場所：1階リサイクル工房  
参加無料  
先着10名(電話受付)



### ～牛乳パックがはがきに変身!～

## 紙すきはがき作り

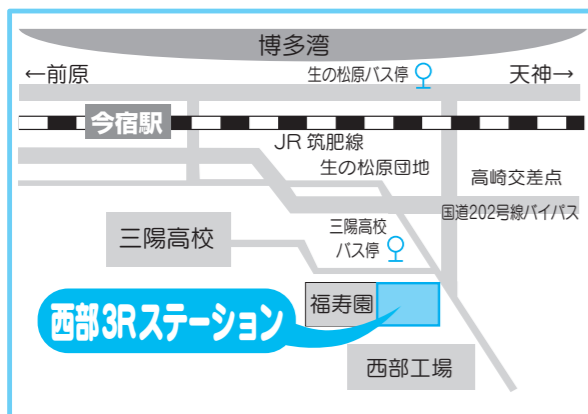
日時：毎週日曜日  
10:30～11:30  
場所：2階多目的ホール  
参加無料  
先着10名(電話受付)



## 施設案内

### 西部3Rステーション

住所：西区今宿青木 1043 番地の 2  
TEL：092-882-3190 FAX：092-882-4580



### ミニ3Rステーション

住所：博多区三筑 2 丁目 9 番  
TEL：092-585-0598 FAX：092-585-5435



○開館時間 10:00～17:00 ○休館 月曜日(休日の場合は次の平日)・年末年始(12月28日～1月4日)

### ウェブサイト

福岡市西部3Rステーション

検索

URL <http://www.fukuoka-seibuplaza.com>

### 携帯サイト

QRコードで簡単アクセス!

URL <http://www.at-ml.jp/?in=55086>

西部・ミニ3Rステーションのお知らせやイベント情報や、インターネット限定の家具抽選会や不用品の交換など、くらしに役立つごみ減量・3R情報が満載! (一部ユーザー登録が必要なものも有ります)



# くるくる便利

Vol.46

福岡市西部3Rステーションは、環境学習や環境活動の場、福岡市のごみの減量や3Rに関する情報発信の場として、“循環のまち・ふくおか”の一翼を担う施設です。  
今、地球温暖化やごみ問題など様々な環境問題が起きています。「環境にやさしい循環型社会」を作るため、私たち一人ひとりが自分たちの生活の中で、できることから取り組みを進めていくことが大切です。  
みなさんも、自分にできることを見つけてみませんか?

2010. 1 月号

編集・発行  
財団法人 ふくおか環境財団  
お問い合わせ  
福岡市西部3Rステーション  
(西部リサイクルプラザ)  
福岡市西区今宿青木1043番の2  
TEL: 882-3190  
FAX: 882-4580

## 今月号の TOPICS

- めざせ! 循環型社会
- 西部3Rステーションエコフェスタ2009
- 西部3Rステーション携帯サイト開設しました
- コンポスト日記
- 西部3Rステーションイベント情報

## めざせ! 循環型社会

～燃えないごみのリサイクルの現状は?～

平成19年度の福岡市から出された一般家庭から出された燃えないごみの量は15,295トンです。(平成21年度版「ごみとわたしたち」より引用) 集められた燃えないごみは一度資源化センターに運び込まれ、破砕機で細かく砕き、鉄・アルミを選び取ります。それ以外の燃えないごみは埋め立て処分されますが、選び取られた鉄やアルミは、再び工場へ運ばれリサイクルされます。

近年、燃えないごみのリサイクルでは、携帯電話などの小型家電に含まれている希少金属のリサイクルが注目されています。この希少金属は、自動車やIT製品などを製造する際に必要不可欠であり、且つ希少価値が高いことから「レアメタル」と呼ばれており、積極的な回収が求められています。ごみとして捨てられた家電製品も有用な資源であるという見解から、大量に存在する鉱山と見立てて「都市鉱山」と言われています。最近ニュースなどで耳にしたことがあるかもしれません。特に我が国では電化製品の普及に伴い使用済みの家電も多く、未回収の「レアメタル」がたくさん眠っているとされています。都市鉱山という観点からみると、日本は世界有数の資源大国と言えます。

このように、不用であると思われていたものが実は大変貴重なものである場合もあります。リサイクルへの新しい取り組みが行われている近年、消費者である私たち市民のリサイクルへの更なる関心も問われる時代となりました。限りある資源を有効に使用する為に回収がなされているものについては積極的に回収場所へ持ち込むなど、私たちにできることから一つずつ行っていきましょう。

### 積極的に回収場所へ!!



西部3Rステーションでは、使用済み蛍光灯の回収を行っています。ぜひお持ち込みください!

# お知らせ

## 西部3Rステーション携帯サイトを開設しました

ホームページの全面リニューアルに引き続き、西部3Rステーションの携帯サイト（携帯電話端末用モバイルサイト）がオープンしました！

携帯サイトはホームページと同様に西部・ミニ3Rステーションのドリームギャラリーの展示情報や講座情報などをいつでもどこでもチェックすることができます。

さらに、携帯サイトではメール会員を募集しています。メール会員とは、会員登録を済ませた方へ西部・ミニ3Rステーションの最新情報として「講座情報」「イベント情報」「ふくよかチップ配布情報」など、おすすめニュースなどを携帯電話のEメールで、定期的にお知らせするシステムです。

「WEBサイト（ホームページ）を見るができない。」「お出かけ先でもチェックしたい！」「3Rステーションの最新情報が携帯電話で見たい！」という方、簡単便利な西部3Rステーションの携帯サイトを是非ご利用ください！

※携帯サイトをご覧になる際にはパケット料が発生します。



### 西部3Rステーション携帯サイトへのアクセス方法

#### QRコードからアクセスする

右記のQRコードをお手持ちの携帯から読みとってください。



#### 直接URLを入力

<http://www.at-ml.jp/?in=55086>



### 西部3Rステーションメール会員登録方法

1. 下記のQRコードまたは受付にてURL読取機から登録に必要なURLが読み取れます。
2. 読み取ったURLをクリックすると、西部3Rステーション携帯サイトが表示されます。
3. 「メール会員登録」をクリック→空メールを自動送信します。
4. 「配信登録完了のお知らせ」のメールが届きます。
5. その後、定期的に西部・ミニ3Rステーションの情報がEメールで届きます！

#### QRコードから登録する場合

右記のQRコードをお手持ちの携帯から読みとってください。



#### 来館して登録する場合



## 西部3Rステーションエコフェスタ2009



今年初開催のかえっこバザールは大賑わい



毎年多くの方で賑わうフリーマーケット



新鮮な野菜や食べ物はお昼には売り切れるお店もありました



3R物作り教室リユース作品展の会場は熱気にあふれてました



ドリームギャラリーの倍率は17.5倍！

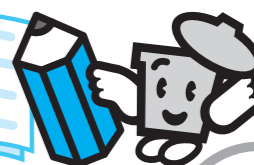
平成21年11月23日（祝）、西部3Rステーションエコフェスタ2009を開催しました。このエコフェスタは市民のみなさんに気軽に楽しくごみ減量と3Rについて考えるきっかけになることを目的に毎年11月23日に開催しているイベントです。

さわやかな秋晴れだったこの日、開場前から多くの方にお集まりいただき、午前10時の開場とともに、場内は活気に溢れていました。

今年初めて開催した「かえっこバザール」には子どもたちが押し掛け、遊ばなくなったおもちゃを持ってきたり、物作り体験やゲームに参加したりしてポイントを集めて、ほしいおもちゃとかえっこしていました。また、毎年恒例の「フリーマーケット」や「3R物作り教室」「リユース作品展」「ドリームギャラリー」「物産展」は今回も多くの方で盛り上がり、総来場者数は約2,000人にのぼりました。

来年も西部3Rステーションでは、大人から子どもまで楽しめるエコフェスタを開催予定ですので、どうぞご期待ください。

## コンポスト日記 vol.8



### 〈冬の訪れ〉

周辺の色づいた木々の葉も散り、秋から冬へと移り変わっています。

3Rステーションのコンポストは基材をプランターからダンボールに変えて順調に分解が進んでいます。外気の温度が15℃前後であるのに対し、コンポスト内の土の温度は50℃近くに達しており、土の表面にかぶせている新聞紙にも無数の水滴が付着するようになりました。この水滴は微生物が活発に活動し、土の中の温度が上がることによって水分が蒸発したもので、順調に分解が進んだ証拠であると言えます。

しかし温度が上がり、水分が蒸発することによって土の内部の水分が失われてしまい、忙しくて2、3日程かき混ぜない日があると、土の内部の水分が失われカラカラに乾き、まだ分解を終えていない生ごみがあるまま残ってしまうことがありました。

逆に空気をよく入れ、水分を調整しながら毎日かき混ぜると、生ごみを早く分解して温度も上昇するなど結果的に土の状態もよくなるのが分かりました。

土の中の微生物が活動しやすい環境を、私たちが整えることが必要となります。植物と同じで、かわいがってあげることが大切なのです。

